

研修名	特別課程 国際建設協力 【集合】 (平成26年度～)					
目的・重点事項	<p>今後、インフラの海外輸出の増大等が見込まれる中、専門家の派遣等、国土交通省における国際的な技術業務の拡大が必至の情勢にあり、地方整備局職員も含めた派遣対応が求められている。</p> <p>これらに対応するため、国際関係業務の現状及び動向や、派遣専門家の活動内容、日本のインフラ技術の強み等の基本的知識を修得させることを目的とする。</p>					
対象者	国土交通省又は独立行政法人等の係長相当以上の職にある職員で、国際関係業務に関心が有る者					
定員(人)	国土交通省	他府省	地方公共団体	独立行政法人等	団体	計
	8			2		10
研修期間	33.5時間 5日間			令和5年 7月24日(月)～ 令和5年 7月28日(金)		
カリキュラム内容 (予定時間)	<p>1. 講義(16.0)</p> <p>① ODA概論、ODAの制度概要、社会基盤分野における国際協力、河川分野・道路分野における国際業務、海外技術協力の実務(元JICA専門家等の経験談)等</p> <p>② 現地専門家との意見交換(国際TV会議)</p> <p>2. 演習(6.0) 英語学習の進め方・コミュニケーション演習</p> <p>3. 課題研究(9.5) (昨年度テーマ:今後の国土交通分野の国際業務の提案)</p> <p>4. その他(2.0) 入校式、修了式、オリエンテーション、ガイダンス</p>					計 33.5
前年度からの 主な変更点						
担 当	建設部 建設技術研修分析官 (TEL: 042-321-0645)					
備 考	テキスト代、実習教材費(予定) 15,000円					